

令和5年度 学校評価シート 島根県立江津高等学校

スクール・ポリシー		育成したい 資質・能力	評価区分	生徒・保護者総合評価・・・肯定的評価90%以上をA、80～89%をB、70～79%をC、60～69%をD、それ以下をEとする。	学校運営協議会からの 評価と提言	来年度に向けたアクション・プラン				
【校訓】 思慮 高邁 貫徹	めざす学校像 (スクール・ミッション)	育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)	教育課程編成・実施方針 (カリキュラム・ポリシー)	③①→ C C 4 r i t l i c a n g e T h i n k i n g (挑戦) ②C o l l a b o r a t i o n (協働) ④C o m m u n i c a t i o n (対話)	学び	本校の授業、総探等の学びや、学校行事、部活動等の教育活動は、あなたの「思考力」や「表現力」を高めていると思うか。 (4つのC=Critical Thinking Communication)	A	<ul style="list-style-type: none"> ・現在行っている「地域に出て行く学び」の継続・発展を。 ・授業や総探で行っている「生徒同士の協働による学び」の継続・発展を。 ・大学生との交流は、将来の姿をイメージして今必要な学びを意識することができる。積極的な高大連携を。 ・総探と教科学習を接続し、広い意味での学力形成を。 ・読書の推進について⇒総探や進路と関連させ、主体的に本を読みたくなるしなげを。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「4つのC」の資質・能力を育成するために、全教職員で総合的な探究の時間の内容を充実させるとともに、3年間の進路学習を4つのCの視点で計画する。 ・小中大との連携の機会を作り、生徒の学習意欲の喚起や基礎学力方面での中高連携を図る。 ・公開授業について、テーマ（ICT活用や協働学習など）を設定して実施し、授業力の向上を図る。 ・朝読書を推進すると共に、教科学習や総探において図書館を活用する。 ・学力の3要素を高める授業と総探を両輪として、生徒の主体的な進路選択につなげる。 	
					学び	本校の授業、総探等の学びや、学校行事、部活動等の教育活動は、あなたの「チャレンジ精神」や「協働する力」、「計画実行力」を高めていると思うか。 (4つのC=Challenge Collaboration)	A			
					魅力化	本校の読書指導は、生徒の興味関心や視野を広げるために役立っていると思うか。	C			
					魅力化	本校の進路指導は、生徒の進路を定めていく上で助けになっていると思うか。	A			
	多様な進路希望に対応したきめ細やかな学びと、地域と連携した課題解決型学習等を通じて、地域や社会に貢献する人材を育成する	自らの成長のために挑戦できる生徒	(1) 生徒が出会いを通して感動し、協働する	(2) 生徒が自ら考え、判断し、表現する	(3) 生徒が多様性を大切にし、意欲的になる	魅力化	本校の情報発信（HP、SNS、連絡メール等）は充実していると思うか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力化について、地域連携を軸にいい方向に向かっていく。 ・江津高校でどんな教育活動が行われているのか、保護者、地域に向けて積極的な情報発信を。 ・江津市として小学校、中学校との接続がある。中学校でどのような探究学習をしているのか知ることが大切。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総探、オープンスクール、生徒会活動を始め、生徒が主役として活躍する場面や地域内外の方と交流する機会を意識的に作っていく。 ・生徒主体で学校づくり、ルールづくりに取り組む。 ・明るい学校を目指して、生徒会や委員会での朝のあいさつ運動を設定する。 ・ランドデザインをもとにした本校の取組を中学校へアピールすることで、生徒募集につなげる。
						魅力化	本校の学校行事について、時期や参加方法などが保護者・地域に周知され、参加しやすい体制が作られているか。	B		
						魅力化	本校の教職員は、生徒の悩みや意見に耳を傾けていると思うか	B		
						魅力化	本校の教職員は、家庭からの連絡や相談に対して、適切な対応をしていると思うか。	B		
	地域や社会に貢献する人材を育成する	自らの成長のために挑戦できる生徒	(1) 生徒が出会いを通して感動し、協働する	(2) 生徒が自ら考え、判断し、表現する	(3) 生徒が多様性を大切にし、意欲的になる	学校経営	本校の学校生活や教育活動をとおして、他者を尊重する態度が育っていると思うか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ※学校全体で「発信力」の育成を ・外の世界に向かって、堂々と自分の意見を話せる力を。 ・自分が思っていることを言葉にし、メッセージとして他者に発信できる力を。 ・生徒参加の校則等の見直しを実践してほしい。学校課題を自分たちも一緒に解決する、という経験を。 ・アンケート結果から、生徒達は自分達の成長を実感していることがわかる。生徒にとって達成感がある、ということが学校生活の充実につながっているのではないか。 ・ICTを活用して授業改善、業務改善を。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ランドデザインで示した「育成したい資質・能力」を意識した教育活動を展開しながら、本校スクールポリシーについて、生徒・保護者・教職員への周知を図る。 ・「多様な進路に対応したきめ細かな学び」を推進し、授業や総探、学校行事等を通して1年次からの進路意識の醸成を図る。 ・地域との連携を継続・展開し、生徒が主体的に発信・行動すると共に、地域の人々の協力を求め、学校-地域が一体となって子どもを育てる、江津ならではのコミュニティ・スクールを実現する。 ・人権教育、安全教育、情報リテラシーについて、生徒同士の学び合いや学び続ける意識を育てる。
						学校経営	本校は、「生徒が出会いを通して感動し、協働する（地域との距離が近い学校）」を実現していると思うか。	C		
						学校経営	本校は、「生徒が自ら考え、判断し、表現する（やってみたいを支援する学校）」を実現していると思うか。	C		
						学校経営	本校は、「生徒が多様性を大切にし、意欲的になる（多様性を大切にする学校）」を実現していると思うか。	C		
地域と連携した課題解決型学習等を通じて、地域や社会に貢献する人材を育成する	自らの成長のために挑戦できる生徒	(1) 生徒が出会いを通して感動し、協働する	(2) 生徒が自ら考え、判断し、表現する	(3) 生徒が多様性を大切にし、意欲的になる	学校経営	本校の生徒は、江津高校での学校生活に満足しているか。	B			